

すぎた・かじき タイムズ

エコスタイル実施中です



宮城・松島町へ

救 援 物 資

宮城県松島町の避難所へ大阪市から救援物資が10トントラック1台分、4月末に届けられました。淀川区の女性支持者が、ボランティアで現地入りしていた知人から物資不足に悩む避難所の実情を聞き、杉田忠裕市議に相談したのがきっかけとなりました。

大阪市には大量の救援物資が寄せられました。現地の対策本部は必要ないと判断、行き場を失った物資が山積みとなっていました。今回の物資搬送は最大規模だといひ、市の担当者は「杉田市議のおかげで物資を送るべき避難所が分かった」と感謝していました。

支援者と杉田市議の連携で実現

十三で警察の防犯カメラ稼働

加治木府議も推進



安心安全の街づくりに向けて、飲食店経営者と話し合う加治木府議（右から2人目）

街頭犯罪抑止を期待

阪急十三駅周辺の繁華街に大阪府警察本部が街頭防犯カメラを設置、3月から運用を始めています。安全なまちづくりの一環としてキタやミナミなどの繁華街に設置しており、淀川区では西中島南方駅周辺にも新たに設置される予定です。加治木府議は昨年10月の



防犯カメラ取り付け工事

の府議会本会議の一般質問で運用状況や犯罪抑止効果について質疑。府警本部長からひたたくり犯の検挙に役立ったことや、ミナミでの街頭犯罪の認知件数が2割減少した、などの答弁がありました。



要望書を提出する中尾町会長（左）ら

塚本駅北口バス停に屋根・ベンチ

4年越しの要望が実現！

塚本駅北口バス停（東行）にこのほど、日よけテントとベンチが設置されました。夏の炎天下や雨の日には何もささざるものがなく、大変不便でした。昨年11月、塚本地域の人たちが148名の署名を交通局に提出、杉田忠裕市議が実現に向けて後押ししてきました。

地域住民の署名が後押し



物資の搬送作業を手伝う杉田市議 4月27日



杉田、加治木議員の役職・所属委員会決まる

杉田市議は市会運営委員会運営理事、財政総務常任委員会委員。加治木府議は警察常任委員会委員、府議団副政調会長を務めます。